

## 研究課題「大腿骨頭すべり症に関する多施設共同前向き観察研究（レジストリ研究）」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2017年1月1日以降に新たに大腿骨頭すべり症（SCFE）を発症した当院で手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

SCFEの診断・治療に関する近年の急速な変化に対応し、予防を含めた最良の対応策を早急に講じるための、最新の疫学および臨床上のデータ収集が目的です。患者さんのデータを統計的に解析し罹患児への最良の対応策を講じるための基礎データとします。2017年1月1日から3年間の間に、新たにSCFEを発症した患者さんを登録し、それぞれの患者さんに対し登録後1年間調査するため、本研究の研究期間は合計4年間になります。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者さんのSCFE発症に関係する可能性のある背景データ（性別、生年月日、発症時居住都道府県市町村、スポーツ歴、既往症、基礎疾患の有無、家族歴）、発症時データ（発症年月日、外傷の有無、スポーツ中かどうか、発症時の身長・体重、急性増悪年月日、初発症状について、医療機関を初めて受診した日）、血液検査データ、SCFEの分類に関するデータ、画像計測値に関するデータ、治療方法に関するデータ、合併症の発症の有無などの治療結果に関するデータ 等

### 4. 外部への試料・情報の提供

書面の郵送、FAXもしくは電子メールを用い、連結可能匿名化によりデータを事務局に提供します。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

研究代表者：大阪市立総合医療センター・小児整形外科部長・北野利夫

研究責任者(本学内)：名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻運動形態外科学講座整形外科学・准教授・鬼頭浩史

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科障害児（者）医療学寄附講座・寄附講座助教・三島健一、名古屋大学医学部附属病院整形外科・病院助教・松下雅樹

共同研究者：

大阪市立総合医療センター・小児整形外科部長・北野利夫

岩手医科大学附属花巻温泉病院・病院長・一戸 貞文

横浜市立大学医学部・整形外科准教授・稲葉 裕  
慈恵医科大学医学部・整形外科教授・大谷 卓也  
岡山大学医学部・整形外科教授・尾崎 敏文  
兵庫県立こども病院・整形外科部長・小林 大介  
千葉県こども病院・整形外科部長・西須 孝  
宮城県立こども病院・リハビリテーション科長・高橋 祐子  
あいち保健医療総合センター・センター長・服部 義  
浜松医科大学医学部・整形外科准教授・星野 裕信

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科整形外科学

鬼頭浩史

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-1908

FAX 052-744-2260

研究責任者：上記で研究責任者

研究代表者：大阪市立総合医療センター・小児整形外科部長・北野利夫